



保護者の皆さん、
今年度もPTA活動の行事に取り組んで
いただき、ありがとうございました。

福祉委員会

今年度の福祉委員会防犯教室では、広島県「みんなで減災」ひろしまJプログラムファシリテーターの緒方恵理子さんをお招きして「防災（減災）教室」を行いました。

浦崎町内の地区ごとに分かれて、グループワーク形式で行い、参加者同士の活発な意見交換もされ、楽しみながらも真剣に“知る”“備える”“察知する”“行動する・学ぶ”を話し合い、災害に対する意識を高めることが出来たと感じました。参加していただいた保護者からは「今後、子ども達と共に考え、学びたい大切な内容だね。」という意見もいただいています。当日作成した浦崎オリジナル避難マップと参加者アンケートについては、11月の文化祭で展示し、12月には保護者へ配布も行いました。多くの方が興味を持って見てくださり、【日頃の備えが必要！】【防災グッズをすぐに準備します！】と防災・減災について、今一度考えるきっかけにすることが出来たと思います。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。
来年度も引き続き、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

福祉委員会 委員長 段上有紀
副委員長 卯元幸江

校門声掛け活動

青少年補導員さん、民生児童委員さん、保護者の皆さん、早朝からご協力いただき有難うございました。
新型コロナウイルスの影響で、中止となった日もありましたが、今後ともご協力頂きます様、お願い致します。

学級委員会

今年度は、度重なる新型コロナウイルス感染拡大の影響により、活動が出来ず、保護者や先生方との関わりが、非常に少ない1年となってしまいました。

学級委員会で準備を進めた各学年のPTS活動においても、急遽中止になり、子ども達もとても残念だったと思います。

1年 百島散策
2年 塩アート
3年 フォトフレームづくり
来年度こそ、活動が行える1年となりますよう心から願っております。

学級委員会 委員長 神原陽子
副委員長 松若 愛

体育委員会

昨年度に引き続き、本年度も体育委員会の活動の中心となる市P連親睦ソフトバレーボール大会が、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。この大会は、小中PTA合同で練習を行う事により、様々な方とコミュニケーションがとれる良い機会だっただけに、残念でなりません。

来年度、大会が開催されましたら、是非皆さん、練習・大会にご参加いただき、PTA内の親睦を深めるとともに、体育委員会の活動に、ご理解とご協力をお願い致します。

体育委員会 委員長 神原 忠
副委員長 神原敬子



浦 潮



浦崎中学校 PTA 新聞
令和4年3月10日発行
第41号(令和3年度2号)

「卒業する皆さんへ贈る言葉」

浦崎中学校長 小山 肇

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

巣立ちゆく皆さんへのはなむけとして、私が大好きな詩を贈ります。

作者の東井義雄（とういよしお）氏は明治生まれの教育者で、数々の名言を残された人物です。卒業生のみなさんが、この詩のように、自分をしっかりと持ち、「つらさをのりこえる強い自分」を創り上げる主人公であり続けてくれることを願い、贈ります。

「自分は自分の主人公」 東井義雄

自分は自分の世界の主人公 世界でただ一人の自分を 光いっぱい自分にしていける責任者

少々つらいことがあったからといって ヤケなんかおこすまい

ヤケをおこして 自分で自分をダメにするなんて こんなバカげたことってないからな

つらくたってがんばろう つらさをのりこえる 強い自分を創っていこう

自分は自分を創る責任者なんだから

最後になりますが、保護者や地域の皆様、お陰をもちまして、こうして卒業の時を迎えることができました。3年間のご理解、ご支援に感謝申し上げますとともに、今後一人ひとり違った道を歩んでまいります卒業生に、これまでと同様に温かいご支援をお願いし、お祝いの挨拶といたします。

「願いと感謝」

PTA会長 桑田康光

3年生のみなさん、卒業おめでとうございます。

また改めまして、生徒・先生・保護者の皆さま、今なお新型コロナウイルスによる我慢の日々が続いています、1年間本当にお疲れ様でした。予定していた行事が延期や変更になったり中止になったりと、予定通りに進まない1年でした。また、予定通り行事を行うことや日常生活の当たり前が、いかに有り難い事かがよく分かる1年でもありました。そんな現状の中、生徒の皆さんに私から勝手なお願いが2つあります。

1つ目は、これから先、学校生活においても社会に出た後も、自分の思い通りに進まない事が多いと思いますが、そんな中でも自分に出来る事・やりたい事を見つけて、臨機応変に行動していける人（アドリブのきく人）になってください。

2つ目は、いろんな事をやってみて、経験を積んでください。その中に、自分が本当にしたい事を見つけられたら「出来た！！」と言えるまで頑張る。「出来た」を何度も繰り返して、いつでも「出来る」と言えるようになる。さらに磨いて「極める」…とまでは行かなくても、何か一つ『あの人すごいね！』と言われるものを身につけてください。言うのは簡単ですが、言った私もさほど出来ているわけではありません。体調を崩さない程度に楽しみながら、これからもやった事がないものに挑戦して、たくさん失敗する予定です。失敗の後、成功を重ねて『すごいね』を一つ増やすのも予定（目標）です。皆さん、何か一つ出来るようになると楽しいですよ。是非やってみてください。こんな話は、生徒の皆さんと会った時にしかたったのですが、その機会がないまま、私の役目も終わりに近づいています。このままでは少し寂しいので、写真の顔を見かけたら、軽く手を挙げてくれると嬉しいです。

最後は保護者の皆さまへのお願いとなりますが、今後ともPTA活動へのご理解とご協力を（参加も）よろしくお願い致します。本当にありがとうございました。



2年前の4月、浦崎中学校に来て、そして今年度は皆さんのクラスを受け持つことになりました。久しぶりの3学年担任で、いろいろなことが「どうだったっけ？」と思い出すところから始まりました。でも「3学年を担当させていただくからには、みんなのために自分にできることを精一杯しよう。」と思いました。そして「1年生の甲田先生（実は小中学校の先輩なのです）や2年生の本田先生から引き継いだ『バトン』を、確実に皆さんの次の進学先まで届けなくては…」という思いで走り続けたように思います。途中、体力・気力の無い私は、何度「ああもうダメ。」と思ったことでしょう。いろんな場面で助けていただきながら今日を迎えることができました。本当にありがとうございました。

卒業生の皆さん！それぞれの進路先へと進んでいきますが、楽しみな反面、不安な気持ちでいっぱいだと思います。でも“まず一歩を踏み出してみる”ことをしてみてください。踏み出すことで『見えてくること』や『できること』がきっとあるはずです。

保護者の皆様、お子様のご卒業、おめでとうございます。至らぬことや、ご迷惑をおかけしてしまったことも多々あったと思います。申し訳ありませんでした。浦崎中学校で学んだことが、これからの人生で役立ってくれることを祈りながら、それぞれの場所で自分らしさを大切にしていきたいと思います。

安井 史江

今年は先生達の中での卒業アルバム担当になりましたが、とても大変でした。写真がないのです。あれのせいで行事などが縮小したりなくなったりしたからです。いつもなら、3年次を中心に構成するところを1年次・2年次・3年次と年度ごとに分けて構成した所を作りました。でもその結果、思い出を振り返りやすくより良い感じにできたと自負しています。

岡野 良夫

浦崎中学校へきて皆さんと過ごした2年間はずっとコロナ禍の中で、4月のスタートは臨時休校からでした。できなくなったこともたくさんあり、皆さんも残念だったと思います。そんな中でも、気持ちを切り替え、今できることをみんなで協力してやりとげてきましたね。ええじゃんでは、2年生の時から練習を重ね、見事銀賞に輝き、後輩に伝統を伝えることができました。3年生になって総合学習で取り組んだキャリアチャレンジデイでは、事前学習から文化祭での発表まで、グループに分かれてみんなが自分の役割を果たすことができました。みんなのまとめを聞きながら、私自身も働くことについて初心に戻って考えることができました。文化祭も素晴らしい発表でした。やっと行けた修学旅行はたった一日だったけど、とても楽しかったよね！

望月 美保

